

MIE UNIVERSITY X

三重大学広報誌

三重大 X

[えっくす]

CONTENTS

ホットNews

—宣言—

三重大学学生支援方針

宝を輝かせる

特集
輝くOB!Ⅲ

03

プロジェクト

妊婦にも医療者にも安全安心なお産環境整備

09

気になるNews

11

スポット／クラブ・サークル

13

本の紹介／表彰

15

お知らせ

17

歴史街道シリーズ

22

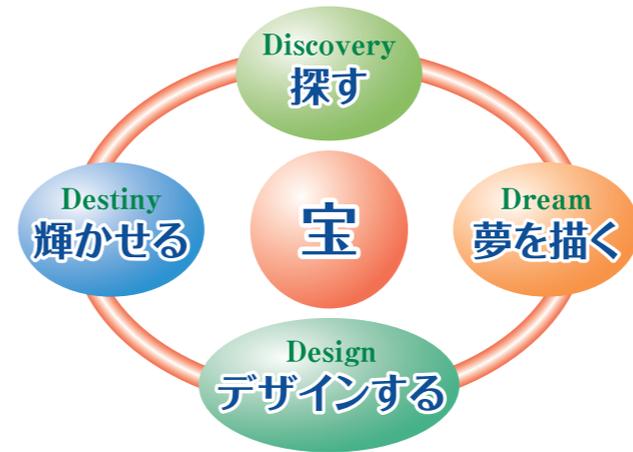


vol. **25** 2011
SPRING

— 宣言 —

三重大学学生支援方針

三重大学にとって、受け入れた学生は「宝」です。
その宝が輝くように、教員、職員、学生が一体となって支援します。



三重大学は、日本で初めて
アプシエイティブ・インクワイアリー[※]を
学生支援方針として採用した
大学です。

学生支援オリジナル
マスコットキャラクター
「三重大サボ太」

三重大学学生支援の4つのD

- 1. Discovery**
学生の中に眠っている宝を探します。
- 2. Dream**
眠っている宝が最高に輝いた夢を描きます。
- 3. Design**
描かれた夢を実現させるステップをデザインします。
- 4. Destiny**
夢実現のステップを実践し、宝を輝かせます。

	学習支援	こころのサポート	キャリア支援
Discovery 探す	得意分野を探す	希望を探す	自分の持ち味を探す
Dream 夢を描く	得意分野が最大限に生かされた姿を思い描く	希望が最大限に実現した姿を思い描く	持ち味がキャリアとして最大限に発揮された姿を思い描く
Design デザインする	描かれた夢を実現させるための学習計画を立てる	描かれた希望を実現させるステップを考える	キャリアを得るためのステップをデザインする
Destiny 輝かせる	持ち味を生かした卒業研究を行う	希望実現に向けた行動を起こす	キャリア形成のための行動を起こす

※アプシエイティブ・インクワイアリー(AI)とは、個人や組織に既にある強みを探り(インクワイアリーをし)、最大限に認め(アプシエートし)その強みを最大限に生かした姿をめざして組織を動かすアプローチです。

学生総合支援センター

- キャリア支援センター**
 - キャリア教育
 - インターンシップ
 - 就職ガイダンス等
 - 就職相談
 - 学内企業研究会
- 学生なんでも相談室**
 - 学業
 - 対人関係(友人、親、恋人、先生..)
 - 将来の進路
 - 健康
 - 日常生活
- 学生生活支援室**
 - アルバイト情報
 - ボランティア情報
 - 奨学金制度
 - 学生寮・アパート情報
 - 課外活動
- ピアサポーター学生委員会**
 - 学生(peer)がよき仲間、先輩としてサポート
- 保健管理センター**
 - 健康診断
 - メンタルヘルス
 - 保健指導
 - 診療
- 国際交流センター**
 - 語学研修
 - 英語による国際教育科目
 - 国際インターンシップ
 - 3大学国際ジョイントセミナー&シンポジウム
 - 複学位取得プログラム(ダブルディグリー)

~輝くOBⅢ~ File. 15

「ゴパン」こころに残る商品



三洋電機コンシューマエレクトロニクス(株)
家電事業部 企画統括部
家電商品企画部
リビング企画二課

岡本
正範
Okamoto, Masanori

鳥取県生まれ。1996年教育学部情報教育学科卒業。1996年三洋電機(株)入社。2001年より調理機器の商品企画を担当。

予想以上の反響

発表するとすぐに予約殺到。未だに品薄状態といういまの状況には驚いています。きっとヒットすると信じていたのですが、ご家庭のお米で作れる商品、というセールスポイントへのニーズは非常に強く、お客さまに新鮮な驚きを持っていただけたことや、内食ブームも追い風になったと思います。ゴパンは小麦を使わなくてもパンを作れる機能もあるので、小麦アレルギーの方でも安心してパンが食べられるのも特徴です。米の消費量が上がり、食料自給率の改善にも貢献できたらいいですね。

産みの苦しみ

企画は2003年から始めました。米粒を粉碎して米粉にするところがポイントだったんですが、業務用の米粉製造用ミルはとてつもなく大きいんです。これを家庭用としてコンパクトにするには大変難しいものがありました。最大限強力なミルを使ってうまく砕けず、コスト的な問題を始め難問だらけで完全に煮詰まっていたところで、炊飯器開発部門の下澤さん(当時)が「米を水に浸して軟らかくなったものをペースト状に砕いては?」とアドバイスをくださったんです。これがプロジェクトを推進させるきっかけとなりました。

新鮮な驚きを

SANYOとしては、PANASONICとの合併が予定されており、ゴパンが最後のSANYOブランドになるのではないかと、いう気持ちもありましたので、開発に携わった関係者みんなの思いが形となって良い製品を生み出したのではないかと、思っています。

当社にはアイデアに優れた商品を開発する伝統がありますので、今後もお客様をオツと言わせる、新鮮な驚きを提供できるような調理機器を開発していきたいです。

そして、海外でも当社の製品を利用していただける方が増えると嬉しいですね。

クラブやアルバイトに忙しい日々だと思いますが、学生生活の幹として勉強にも打ち込めるといいですね。



2010年12月15日取材
三洋電機コンシューマエレクトロニクス(株)にて
(大阪府茨木市)

輝くOBⅢ インタビュー

SPECIAL EDITION

これまでに三重大学という学舎で育った卒業生は約64,000名、社会の様々な分野で活躍中です。

僕が「キラキラ卒業生」インタビューに来ました。お忙しい中、取材の時間を割いてくださりありがとうございます。



地域ぐるみで地域想いのビジネスを広げたい

~輝くOBⅢ~ File. 14



株式会社地域資源バンクNIU
代表取締役

西井
勢津子
Nishii, Setsuko

三重県生まれ。1997年人文学部社会化学科卒業。1997年カメラマ株式会社入社。2004年退職。2006年NPO法人起業支援ネット入職。2010年株式会社地域資源バンクNIU設立。

夢、破れ...

小さい頃から海外に関心があり、大学では開発経済学を学びました。「フェアトレード」という言葉が一般的でなかった当時、開発途上国の役に立つ仕事がしたいと就職活動を開始しましたが、見事不採用。地元の企業に就職。名古屋に4年、東京に3年営業先で可愛がっていただき、会社で評価していただくことが私の「働き甲斐」となり、仕事と生活は充実していました。

途上国と未来に自分の幸せを重ねる

ところが一冊の本に書かれていた2つの言葉「エコロジカル・フットプリント」*と「準備社会」が私に衝撃を与えました。世界中の人々が日本人のような暮らしをはじめたら、地球が約3個必要…。私は、役に立ちたいと願っていた途上国のモノや未来の資源を消費しながら、自分の明日の為に準備ばかりしている。「このままでは幸せになれない!」と思い、結婚を機に退社しました。

出会い・おこす・つながる

価値観がガラッと変わり、物欲が減った暮らしは、意外と心地よく、取り囲む顔ぶれや活動の場も変化してきました。名古屋の「NPO法人起業支援ネット」との出会いもこの時期です。起業支援(理念形成・仲間やコミュニティ作り・事業計画作成をサポート)する中で、農山村に可能性を感じ、昨年6月多気町丹生で起業しました。地域の皆さんと一緒にやりたいことは沢山あります。U/Iターンの応援や地域資源を活かした仕事も一緒に創っていきたいです。地域想いのビジネスに携わる人々はとても魅力的で、応援できることが幸せです。興味のある方は、是非お立ち寄りください。

自分の関心ごとと少し違う場所の仕事や活動にも、敢えてチャレンジしてみても? 学生時代に自分の殻をどれだけ破れるかで、社会人の広がりも変わると思います。

*生活を維持するのに必要な一人当たりの地球の環境容量(陸地および水域の面積)



地域資源バンクNIU事務所前にて
(三重県多気郡多気町丹生)

「走ること」・自分を成長させてくれるもの

～輝くOBⅢ～ File. 16



株式会社 デンソー 大安製作所
デンソー女子陸上長距離部

2009年度／全日本実業団女子駅伝 総合6位(4区 区間2位)
福岡国際クロスカントリー6位→世界クロスカントリー日本代表
2010年度／全日本実業団女子駅伝 総合9位(1区 区間9位)
2011年度／全日本実業団女子駅伝 総合14位(1区 区間13位)

水口
佑子
Mizuguchi, Yuko

岐阜県生まれ。2009年三重大学教育学部生涯教育課程スポーツ健康科学コースを卒業。2009年株式会社デンソーに入社、女子陸上長距離部に所属。

走ることが大好き

小さい頃より走ることが大好きなんです。それは、今も変わっていませんよ。小学生の頃に、周りの友だちより速く走れる自分に気づき、地域の市民マラソン大会とかにもよく出場していました。もちろん、中学校の部活は、陸上部を選びました。練習を重ねると、どんどん速くなる。また練習し、速くなる。走るのがおもしろくて、おもしろくて…。

もっと速く走る・考えて走る

高校の陸上部では、今までの練習とは違い、練習内容や方法も随分変わりました。大学は、もっと速く走るために三重大学を選びました。指導者の杉田先生からは、試合前になると必ず「やり過ぎたらダメだ!やり足りないくらいで丁度いいんだ!」と言われ、一時期、「自分で考えろ!」と、何も教えてもらえないこともありました。今、試合前の調整方法を自分で考え結果を出せるまでになったのは、きっとこの指導があったからだと思っています。

夢はフルマラソン

2009年春、プロとして走ることを決意し、デンソー女子陸上長距離部に入社入部。学生時代の一人練習と比べ、集団の中で練習することによって、苦しくても頑張れるようになりました。全日本実業団女子駅伝総合、世界クロスカントリー日本代表など、様々なレースに出場。練習しても記録が出ない時もあります。でも、もっと頑張らなきゃ!と練習に力が入ります。どんなにハードなレースを走りきった後でも走るのが、嫌になったことないですよ。練習すれば結果はついて来ると信じてます。目指すは、フルマラソンです。

目標を持って努力すればいつか叶うときが来るはず、諦めないで頑張ってください。



2011年度全日本実業団女子駅伝完走後
西京極運動公園にて(京都府京都市)

米国を研究の地と決断

～輝くOBⅢ～ File. 17



MAYO CLINIC
メイヨー医科大学・内科学教授
メイヨークリニック・アレルギー科コンサルタント

紀太
博仁
Kita, Hirohito

三重県生まれ。1983年三重大学医学部卒業。1983年静岡こども病院。1985年三重国立病院。1987年三重大学医学部。1988年メイヨークリニック・ポスドク研究員。1991年三重大学医学部。1992年メイヨークリニック勤務。現在に至る。

研究を進める

今、世界中で免疫学の研究が急速に進み、様々なことが解明されています。アレルギー研究者としては、心躍らせながら現在3本の研究に取り組んでいます。よく、日本に戻れないのですか?と聞かれます。米国に渡って22年、メイヨークリニックには、私の思いや研究方法のトレーニングを積んだスタッフやテクニシャン(研究補助員)がいます。日本で一から研究を始めるのは、難しいですね…。津にいる両親には申し訳ないですが、もう暫く、米国暮らしです。

人との出会い

卒業時、臨床と結びついた研究に取り組みたくて小児科を選びました。1988年、2年先輩の藤沢先生よりメイヨークリニックを紹介されポスドクとして渡米。様々なスタッフや環境の整っている米国で研究漬けの3年を過ごしました。帰国後、臨床と研究の両立は難しいと感じ、当時、主任教授だった櫻井先生に相談。「3年やって目が出なければ、戻って来れば良い」との言葉をいただき、気楽な気持ちで再び渡米。この言葉がなければ、今の私はないでしょうね。

扉は、自分の手で開ける

自分から疑問点を発見すること。自分に必要なものは何か考える。自分から働きかける。人がレールを引いてくれるのを待っていてもダメですよ。周りの人に準備してもらおうのではなく、人に聞いて進めていくことが大切です。自分の夢の為には、可能性を信じて進む。まず、研究室に通い質問することから始まると思います。何でも、ぶつけてみて下さい。自分の可能性を可能に近づけるのは、自分自身ですからね。大丈夫ですよ。なんとかなります。物事を追求する熱意とモチベーションさえあれば、世界も夢じゃありません。

色々な事に興味を持って挑戦すること。



三重大学医学部附属病院前にて
(三重県津市)

★社員と社長とのかけ橋



～輝くOBⅢ～ File. 18

神谷
Kamiya, Makiko
麻希子

大洋薬品工業株式会社

愛知県生まれ。2001年三重大学工学部分子素材工学科卒業。2003年三重大学大学院工学研究科分子素材工学専攻修了。2003年大洋薬品工業株式会社に就職。研究開発部、品質保証部、製品企画部などの社内異動を経て、現在に至る。

「やんばるの森」

エントランスが森って驚きますよね～!!

ここは「やんばるの森」と呼ばれ、奄美大島から沖縄にかけての自然が再現されています。実際に現地に出向き、葉の型を取り一枚一枚丁寧に作り上げ、完成させたと聞いています。社の顔として、来社されるお客様をお迎えしています。「ここまで…こだわる?」と思われるですね。でも、この追求心は、我が社の研究や製品づくりに取り組む姿勢にも通じていると思います。

研究者が秘書?

当社は、日本でも少しずつ浸透してきているジェネリック医薬品*をお届けする、医療用医薬品メーカーです。研究職として入社し8年になりますが、この間、数度の辞令をいただきました。研究開発、品質保証、製品企画や営業企画などの部署を経て2011年の1月より社長秘書として社長室に配属されました。社長室には、私の他に広報、宣伝を担当しているメンバーがいます。そのメンバーも私同様、社内から異動してきました。

経験値の蓄積

秘書は「総務の専門家」と言われ、様々な業務があります。日々、講演資料や展示用パネルを作る上で研究者や営業員の立場に立って考えている事に気づきました。数回の異動により、それぞれの視点で製品や物事を捉える力が養われたようです。この経験を活かし、社長の傍に在るからできること…社内に社長の声を、また社内の声を社長に届ける。「何でも神谷に…」と頼んでいただける参謀のような秘書になることが目標です。

何でもチャレンジできる環境が大学にはあります。社会に出てはできないことを是非是非してください。会社に入ってしまうと長い休みは意外と取れないものです。楽しんで!

大洋薬品工業株式会社ビルエントランスにて
(愛知県名古屋)



★生き物を「知る喜び」・「学ぶ嬉しさ」を楽しみながら伝える

～輝くOBⅢ～ File. 19



久志本
Kushimoto, Teppei
鉄平

市立しものせき水族館 海響館
財団法人 下関海洋科学アカデミー
展示部海獣展示課

三重県生まれ。2005年三重大学生物資源学部生物園生命科学科卒業。2005年市立しものせき水族館 海響館 就職。展示部魚類展示課配属。2008年海獣展示課へ異動。現在に至る。

生き物への好奇心

たもを片手に出歩き、何かと言うと川で遊ぶ小学生で、どんな魚がいるのか?どんな風に暮らしているのか?興味津々でしたね。高専卒業後、大学に編入したのは、あの頃の「知りたい」が膨らんでいたからじゃないでしょうか…大学時代は、半年間休学して南極の調査船に乗船したり、海や川での調査等楽しかったですね。その中で、漠然とですが、生き物の事を人に伝えられたら、いいなあ…とっていましたので、海響館(下関市立しものせき水族館)から採用通知が届いた時は、嬉しかったですよ～。

アイドル「ペンギン」の真の姿

2010年3月に新施設「ペンギン村」(日本最大級のペンギン展示施設)がOPENしました。準備段階から携わりペンギンの飼育、展示物、イベント等の検討を何度も何度も行いました。どうすれば、「かわいい～」と叫んでしまう愛くるしい姿だけでなく、水中を高速で泳ぐ鳥としてのペンギンを知ってもらえるか?このスピードを感じてもらえるか…。また、子育ては、ペアのどちらかが共同で参画している様子等…「かわいい」から「凄い」と感じていただきたい。

驚きと感激のお手伝い

無事OPEN後、水深6mの水槽で自由に泳ぐペンギンの迫力に「うおー!凄～い」とお客様の歓声が響いた時の喜びは、忘れられませんが、海響館には、水中という環境に適応したペンギンやフグをはじめ多くの魚やイルカ、アザラシなど多くの生き物の姿を見学できます。また、体に触れて体感していただけるイベントもあります。ほんやりと生き物のことを人に伝えたいと思っていた大学時代とは違い、今は自分の好きなこと、自分の見せたいもの、お客様の求めるもの、水族館として伝えるべきことなどトータルで考えるようになったと思います。

大学時代に学んだことは社会に出て直接役に立つ場合は非常にまれだと思いますが、卒業研究や勉強や遊びの中で必死に考え、それに向け努力したことはきっと社会に出てから役立つと思います。



海響館(下関市立しものせき水族館)にて
(山口県下関市)

「文部科学省 平成21年度 大学改革推進事業 周産期医療環境整備事業(人材養成環境整備)」

妊婦にも医療者にも安全安心なお産環境整備

マザーホスピタル構想による周産期医療再生

本プログラムの理念は、「医療者および患者双方にとって安全かつ安心な周産期医療体制の構築すること」です。そのために本院がマザーホスピタルとなり、「周産期医療の人材確保・育成を目指した教育体制」の構築および「県内の周産期医療施設間の連携強化を図る」ことにより県下の周産期医療の再生と活性化を目指します。

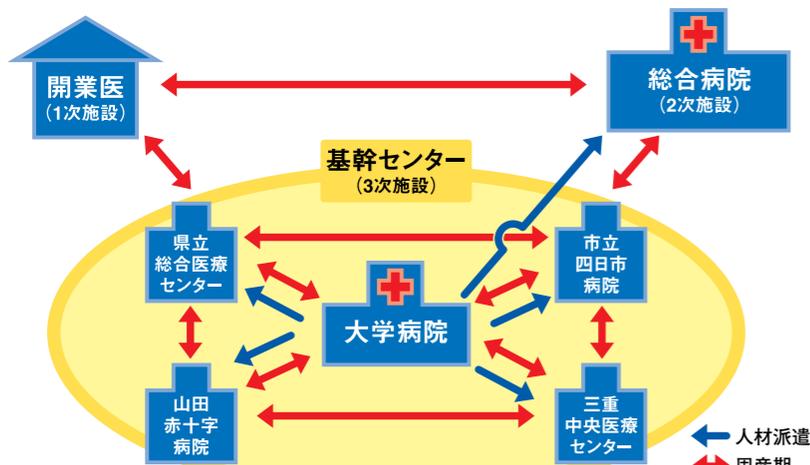
mission

- 魅力ある教育研修体制の整備
- 周産期医療に携わる医師が安心して働ける労働環境の創出
- 地域が一体となって協力できる周産期ネットワークの構築



医療連携

マザーホスピタル構想による周産期医療再生



三重県の現状と問題点

● 妊婦の不安要素



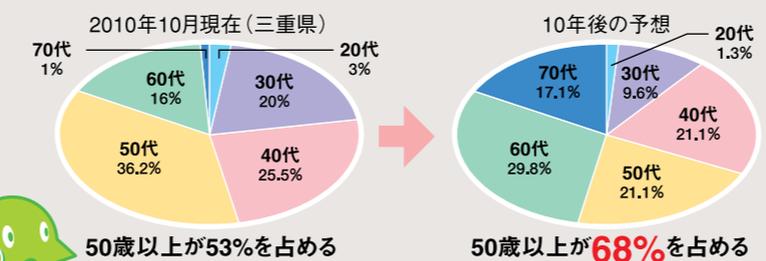
● 産婦人科医・小児科医の不足



● 全国からみた三重県の周産期医療従事者数ランキング (47都道府県)

- 産婦人科医数…36位 平成18年度 厚労省
- 小児科医数…31位 平成18年度 厚労省
- 看護師数…36位 平成20年度 看護統計資料(日本看護協会)
- 助産師数…47位 平成18年衛 生行政報告

● 分娩を取り扱う産婦人科医の年齢分布



三重県で頑張れる若い世代がいないと三重県があぶない!!

緊急の課題と対策は何か?

- 1 人材育成
- 2 就労環境の整備
- 3 新しいネットワークの構築

- 学生や研修医の学習カリキュラムの充実
- 基幹センターのマンパワー確保による指導体制の強化(病院の集約化)
- 女性医師支援(コーディネーターの配置)
- 周産期医療特化研修指導手当を支給
- 円滑な救急搬送システムの確立
- 5つの基幹センターによる4地域別産科オープンシステムの導入

三重県の周産期医療を守る

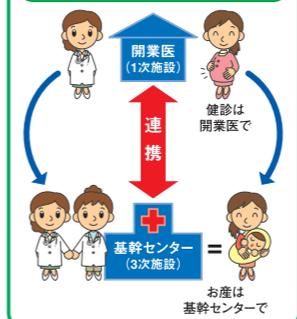
マザーホスピタル構想

安心 安全



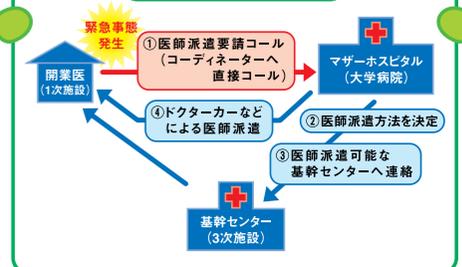
こんな環境なら安心して働けるね

産科オープンシステムの実例



女性コーディネーターが面談等で支援

救急・搬送システム





12月

日本最大級環境展示会「エコプロダクツ2010」で「エコ大学ランキング日本一」の取り組みを紹介

朴 淑学学長補佐(環境ISO担当)が3R活動や三重大ブランドの環境人材養成プログラムなど三重大の環境への取り組みについて発表しました。



東京ビッグサイト三重大ブース前にて

～ユネスコ・スクールネットワーク交流～
ユネスコ・スクール研修会／シンポジウム in 三重大

志摩半島野生動物研究所代表の若林郁夫氏、金沢大学環境保全センターの鈴木克典教授から基調講演があり、ポスターセッションで参加者はユネスコスクール活動への理解を深めました。



若林氏

21日 三重大農場で留学生餅つき体験

平塚フィールドサイエンスセンター長からアドバイスを受けながら餅つきにチャレンジ。予想以上に杵が重く悪戦苦闘でしたが、つきたての餅を味わい、会話ははずみ楽しい交流の場となりました。



23日 津市ボランティア団体「エア・アイチ」「サンタ・フロム・スカイ」イベント
空からサンタがやってきた

ヘリコプターから降り立ったサンタクロースは、手品を披露し、病氣と闘う子どもたちにプレゼントを手渡しました。



附属病院前にて

24日 学生ボランティア「三重大学安心・安全パトロール隊」に
津警察署長から感謝状

自転車盗難防止キャンペーン、子どもの見守り活動など積極的な防犯ボランティア活動が評価されました。



1月 9日 ミシガン大学の日本文化紹介行事「MOCHITSUKI」にポリコムで参加

教育学部、人文学部の教員と学生がアメリカの学生や教職員、地域の方々約50名と日本文化について英語と日本語で意見交換を行いました。また、剣玉や羽つきなどカメラの前で実演し、凧揚げや福袋について説明しました。



17日～21日 写真部新人展「新人の新人による新人の為の写真展」
訪れた人々は展示作品に見入っていました。



附属図書館
玄関ホールにて

22日 「発見塾」
目からウロコ! 背骨の病気の大発見

医学系研究科の笠井裕一教授が15年間で3,000人以上の背骨の病気の患者さんの手術を担当した経験から、意外な発見トリアをわかりやすく講演しました。

23日 三重県環境学習センター主催
ゆめテクノ伊賀でエネルギー教室

生物資源学研究科の加藤進客員教授から電気エネルギーが変換される仕組みの説明を受けた受講者は、手回し発電機を回したり、振ると明かりがつく「ふりふりライト」で楽しみながら電気の大切さを学びました。



24日・25日 平成22年度「大学教育改革プログラム合同フォーラム」へブース出展

「隣接学校園との連携を核とした教員モデル」(代表:教育学部後藤太郎)に関するブースを出展し、事業内容と平成21年採択後の成果報告をしました。2日間で240件の特色ある取組がありましたが、日頃の地道な取組に対しての質問や意見が多く寄せられたことが印象的でした。

24日～27日 教育学部美術作品展

見返り美人図など迫力あの大作も展示されました。



講堂ホワイエにて

30日 みえアカデミックセミナー2010
移動講座

「中世の伊勢神宮と仏教」と題した講演が行われました。100人を超える聴講生が集まり、盛況となりました。



人文学部: 山田雄司准教授

2月

2日 三重県縦断「歴史」講演会

大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」放映を機に、主人公のお江が幼少期を過ごした三重のまちづくりをこれからどう進めていくのかを講演と座談会で考えました。

4日 英語スピーチコンテスト

共通教育センターの竹安 大 特任講師の授業の一環として、工学部1年生30名を対象に行われました。普段人前で発表することの機会が少ない学生にとって、今回のコンテストはとても良い励みになりました。



6日 音楽療法講演会

教育学部の根津知佳子教授や医学部の佐藤正之准教授による講演が行われ、受講生は熱心に聴き入りました。

6日 親&子どものサポートを考える会講演会「精神障がいの子から生まれて…」

病気に対する正しい知識を普及させる活動の一環として講演会が行われました。

7日 新春産学官連携講演会・交流会
～(株)三重TLOと共同主催～

三重大の教員による研究紹介や豊田通商(株)の社長 清水順三氏(写真)による講演などが行われました。



11日 知の祭典
三重大学アカデミックフェア2011

三重大の教育・研究・社会実践の成果を紹介するポスターセッションや「キャリアデザイン2011」と題した講演会が開催されました。



ポスターセッションを見学する“うーまちゃん”

12日 防災活動のリーダーを育成する講座
「美し国おこし・三重さきもり塾」卒業式

今年度が一期生となる塾生たちに終了証書などが授与されました。今後、卒業した塾生たちの活躍が期待されます。



三翠会館を見学する参加者

12日 里山・里海の生物多様性を活かした地域づくり
～生物多様性条約COP10の成果をふまえて～

環境ISO学生委員会を交えて三重の里山・里海の生物多様性を活かした地域づくりについて活発な討論が行われました。



熱心に聴き入る150名の参加者

19日 新聞教室
「地方自治のあり方―首長と議会の関係を中心に―」
NIE(教育に新聞を)事業の一環として約40名が参加して行われました。読売・毎日・中日新聞の記者が出席し、議会改革やメディアの役割などについて意見を交わしました。



座談会司会の見玉克哉学長補佐(写真左)

3月

5日 近鉄津駅長お勧めハイキング
三重大学キャンパスと寒紅梅酒造

晴天に恵まれたこの日は、826名が参加しました。



三翠会館を見学する参加者

5日 「あの頃の僕の夢
～小児科になかったものをつくりたい」

病院小児病棟でアニマルセラピーが行われました。



NPO法人わんとほーむ
向 宇希先生

14日 芝桜が咲き始め

正門左手広場に植えられた芝桜。4月中旬には満開となるのが期待されます。



新シリーズ
三重県に本社のある企業の
ピカ1商品を紹介します。

三重のピカ1

株式会社 中川製作所

SPOT

～1938年、紡績針の製造会社として創業～

- 所在地／本社・工場
〒514-2395 三重県津市安濃町荒木580-1
- 代表者／取締役会長 中川千恵子
代表取締役社長 中川雅弘
- 事業内容／ステンレス(304、316L等)への精密部品加工。石英ガラス、セラミックス、樹脂に対する高精度小径微細加工。紡績針をはじめとする繊維機械部品。じゅうたん製造機をはじめとする繊維機械。不織布のリサイクル機、食品機械、ステンレスの精密加工。
- 企業理念／紡績針を作り続けて70年。今新たな領域へ

【URL】<http://www.nks-j.com>

ピカ1 DLCコーティング
(Diamond Like Carbon)

紡績針のトップメーカー

耐摩擦性・耐久性に優れた紡績針を半世紀以上にわたって追及しており、国内ではトップシェア。ドイツやスイスといった海外のメーカーとの競争を削るトップメーカーです。

また、紡績針事業以外にも、*タフティングマシン製造や精密加工、微細加工と多岐にわたる分野の事業を手がけています。従来の事業を大切にしながらも新しい事業に果敢に挑戦しています。

*タフティングマシン(じゅうたん織機)



▲紡績針



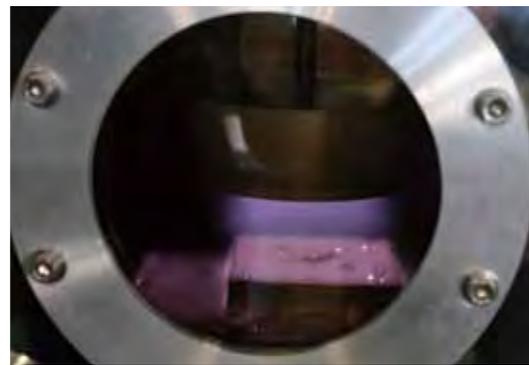
▲コーティングされた部品

耐久性・絶縁性に優れた「DLC」

DLCとはダイヤモンドのような硬度を持ち、耐摩擦性、絶縁性、耐薬品性にも優れた膜のことです。自動車のエンジン部品や電子機器からペットボトルまで幅広くコーティングしています。

すぐれた特性を備えたDLCですが従来の製法ではコストがかかり過ぎるのが難点でした。三重大学工学研究科の鈴木泰之教授らとの共同開発でパルス放電プラズマCVD方式を確立し、従来の1/3のコストでDLCを製膜することができるようになりました。また、この方式で、従来は難しかったパイプ等円形の内部もコーティング可能になりました。

太田 龍磨(三重大学教育学部 1年)



◀DLCコーティング中の様子

持続して発展する会社

挨拶・清掃などの活動や年間・月間予定の見える化など、目標に向かって社員全員で前向きに取り組んでいくための工夫が盛りだくさんです。また、2007年には技術力の高さが評価され、経済産業省より「元気なモノ作り中小企業300社」として表彰されました。みなさんの明るく輝く表情で仕事に取り組みされている前向きな姿勢が印象的でした。



DLCの製造過程を見て、身近な場所に世界的活躍をしている会社があるのだと感心しました。

クラブ・サークル

きゅうめい部

活動は
月に1～2回(部員の希望をとって一番集まりやすい日)
〈練習〉医学部先端医科学教育研究棟多目的室
〈学外活動〉中学校や市民会館など

「あなたは、大切な人が倒れたときに何ができますか?」現在日本には27万台以上のAEDが設置されていますが、使用されているのは何とたったの約1.5%。音声に従って使用するだけで多くの命を助けることができる優秀なAED。弱点は、誰も使ってくれる人がいないという点です。私たち「きゅうめい部」はこの状況をなんとかしたいと考え、BLS(一次救命措置)の練習をして、学外へAEDの使い方を伝えに行っています。

あなたも「蘇生の輪」を広げる活動に参加しませんか?興味のある方、ぜひご連絡ください!

詳しくは下記HPをご覧ください。



▲津市立南が丘中学校にて



◀人形を使って練習



代表 村瀬友哉
(医学部医学科 4年)

【URL】<http://ameblo.jp/kyumeiclub/>

めばえサークル

活動は
毎週火曜日18:00～
共通教育棟4号館2階ボランティアセンター



▲土山宿伝馬館(滋賀県)にて

こんにちは、めばえサークルです。私たちは、月に一度、障がいのある人と交流しています。介護、介助を目的としたサークルではなく、自分たちが企画するゲームやイベントを通して、みんなが楽しい時間を過ごせることを目標に活動しています。交流会の内容は、めばえオリジナルゲームをして遊んだり、映画を見に行ったり、クリスマス会を行ったり、様々です。

普段は、毎週火曜日18時からボランティアセンターで、交流会の準備をしています。興味のある方、ぜひお立ち寄りください!!



詳しくは、下記HPをご覧ください。

◀お茶染め体験

代表 大竹亮宣
(教育学部理科教育コース 3年)

【URL】<http://suzuka.cool.ne.jp/miemebae/>

本の紹介



『信長革命「安土幕府」の衝撃』
 若き日の織田信長は伝統的な室町幕府体制に理解を示していません。その彼がなぜ天下人をめざしたのでしょうか。日本史上類を見ない大変革を図った「安土幕府」の実態に、良質な史料と最新の発掘成果から追究したのが本書です。
 単著／藤田達生(教育学部・教授)
 定価／1,900円(税別)
 発行／角川学芸出版
 発売／角川グループパブリッシング
 ISBN／978-4-04-703484-6



『丸山眞男―理念への信』
 本書は、丸山眞男を近代日本が生んだ一人の思想家として捉え、福澤論や古層論をはじめとする諸著作や、あるいは師南原繁との関係を考察することを通じて、その基本的な問題意識が、日本における超越的理念の探究にあったことを明らかにしようとしたものです。
 単著／遠山 敦(人文学部・教授)
 定価／1,400円(税別) 発行／講談社
 ISBN／978-4-06-278761-1

『キャリア教育リーダーのための図説キャリア教育』
 編著／宮崎牙子
 (共通教育センター・特任教授)他
 定価／2,800円(税別)
 発行／雇用問題研究会
 ISBN／978-4-87563-254-2

『シリーズ知能機械工学③ 現代制御』
 共著／矢野賢一
 (工学研究科・教授)他
 定価／2,800円(税別)
 発行／共立出版
 ISBN／978-4-320-08179-6

『生きる一間で育まれる生』
 共著／岩本美砂子
 (人文学部・教授)他
 定価／2,400円(税別)
 発行／風行社
 ISBN／978-4-86258-041-2

『これからはじめる人のためのバイオ実験基本ガイド』
 共著／杉村和人
 (医学系研究科・助教)他
 定価／2,700円(税別)
 発行／講談社
 ISBN／978-4-06-153880-1

『ジェンダーと政治過程』
 共著／岩本美砂子
 (人文学部・教授)他
 定価／3,000円(税別)
 発行／木鐸社
 ISBN／978-4-8332-2438-3

『有島武郎事典』
 共著／尾西康充
 (人文学部・教授)他
 定価／4,800円(税別)
 発行／勉誠出版
 ISBN／978-4-585-06065-9

『古事記の法則 風水が解き明かす日本神話の謎』
 単著／目崎茂和
 (名誉教授)
 定価／1,900円(税別)
 発行／東京書籍
 ISBN／978-4-487-80173-2

『広島県現代文学事典』
 共著／尾西康充
 (人文学部・教授)他
 定価／12,000円(税別)
 発行／勉誠出版
 ISBN／978-4-585-06068-0

千葉県警察から感謝状

教授・社会連携研究センター伊賀研究拠点
山本好男

2011年2月3日
 千葉県内で発生した事件の解決に多大な貢献をされました。



三重大学の教員が執筆している本の一部です

『移民と政治』
 共著／麻野雅子
 (人文学部・教授)他
 定価／3,500円(税別)
 発行／昭和堂
 ISBN／978-4-8122-1066-6

『ビタミン総合事典』
 共著／田口 寛
 (名誉教授)他
 定価／20,000円(税別)
 発行／朝倉書店
 ISBN／978-4-254-10228-4

感謝状

「ミャンマーへ脊椎用ドリルー式寄贈」

教授・医学系研究科(脊椎外科・医用工学)
笠井裕一

2011年1月10日
 2009年からミャンマーでの医療活動に従事され、脊椎外科の発展に貢献されました。



◀ミャンマー保健省にて

表彰

受賞者	受賞名(受賞日)
工学研究科 教授 木村文隆	IAPR Fellow (IAPR:国際パターン認識連盟) (2010.8.25)
人文学部 教授 小川眞里子	科学技術社会論学会 柿内賢信記念賞(学会賞) (2010.11.27)
生物資源学研究科 特任准教授 青柳 充 (修)2年 堀井慎平 教授 船岡正光	第19回ポリマー材料フォーラム(高分子学会) 優秀発表賞 (2010.12.3)
工学研究科 教授 清水 真	社団法人 有機合成化学協会 2010年度有機合成化学協会賞 (2011.2.18)
工学研究科 准教授 内海裕洋	第5回(2011年)日本物理学会 若手奨励賞(2011)

クラブ・サークル表彰

環境ISO学生委員会
 低炭素地域づくり全国フォーラム実行委員会主催
 低炭素杯2011低炭素地域づくり全国フォーラム
優秀賞 (2011.2.5~6)



三重県代表として出場し、三重大学の3R活動について発表。学生の自主的な活動が全国的にも高く評価されました。
 ◀東京大学安田講堂にて

学生表彰

日本作物学会 第230回講演会
ポスター部門 優秀発表賞(2010.10.18)

生物資源学研究科(博)2年 Ornprapa Anugoolprasert
(江原 宏 教授)



平成22年度 日本食品科学工学会
中部支部大会 優秀賞(2010.11.27)

生物資源学研究科(修)2年 工藤絵美
(勝崎裕隆 准教授)



2010 IEEE International Conference on Robotics and Biomimetics,
Best Student Paper Finalist(2010.12.16)

工学研究科(博)3年 S.M.Mizanoor Rahman
(池浦良淳 教授)



日本産業技術教育学会
第5回発明・工夫作品コンテスト
特別賞(2011.1.21)

教育学部 4年 一ツ家 悠
(松岡 守 理事・教授)



マレーシア・タチ大学から感謝状

2011年2月24日
 環境化学の分野でそれぞれプレゼンテーションを行い、感謝状を授与されました。

テーマ:Electrochemical reduction of CO₂
with the aid of diamond electrode
工学研究科(修)2年 大矢真也(写真左)



テーマ:Fabrication of titanium oxide nanotube by electrochemical anodization for photocatalytic hydrogen production
工学研究科(修)2年 岸 卓摩(写真右) (太田清久 教授)

吹奏楽団「ホルン四重奏」
 東海吹奏楽連盟・朝日新聞社主催
 第37回東海アンサンブルコンテスト
金賞 朝日新聞社賞 (2011.2.12)



3月19日の全国大会(鹿児島)への切符を手にしました!!

※()内は指導教員
学年は受賞当時

賞 環境報告書2010

2011年2月24日 第14回 環境報告書賞・サステナビリティ報告書賞 公共部門賞

第12回も受賞しています。



東京會館にて



2011年3月15日 第14回 環境コミュニケーション大賞



第10回受賞、第12回・13回・14回と3年連続受賞しました!

平成22年度 三重大学国際交流事業経費助成事業一覧

三重大学の国際化を図ることを目的に、教職員や学生が、個人またはグループで実施する国際交流活動を支援しています。

申請代表者	事業名	申請代表者	事業名
教育学部 教授 早瀬光秋	ジャムブプリメル大学との国際交流開発	医学部 特任教授 安藤勝彦	臨床実習による医学部生の国際化教育
工学研究科 教授 富岡義人	バレンシア州立工芸大学建築学部の卒業設計(PFC)の作品調査	附属中学校 校長・教授 兼重直文	三重大学教育学部附属中学校における天津市実験中学との交流事業
生物資源学研究所 教授 江原 宏	ハワイ大学への教職員と学生の派遣 -フィールドスクールの現場視察・見学-	地域イノベーション学国際ワークショップ 教授 鶴岡信治	地域イノベーション学の国際ワークショップ -国際協定校との研究者交流-
国際交流センター 教授 吉井美知子	ベトナム・スタディー・ツアー -開発現場見学と協定大学学生との交流-	国際交流センター 教授 福岡昌子	国際交流及び日本文化学習のための京都研修 -「幕末〜明治維新」を留学生と共に学ぶ-
工学研究科 教授 花里利一	文化遺産を通したギリシャとの学術交流 -古代建築の耐震構造に関わる共同研究-	教育学部 教授 後藤太一郎	オークランド大学との国際交流のためのプログラム開発
人文学部 教授 大河内朋子	ドイツにおけるコスプレの文化的位置付け -ライプツィヒ大学日本学科学学生との共同研究-	工学研究科 教授 堀内 孝	国際的医工学研究教育基盤の育成プログラム
医学系研究科 教授 山本哲朗	イェーテボリ大学医学部との学術交流	教育実践総合センター 教授 須曾野仁志	アジアにおける未来遺産DSTプロジェクト -未来に伝えたいものをデジタルストーリー(紙芝居)で作し、アジアの学生・子どもをつなぐ-

国際交流センターから

19ヶ国から245名(2011.3.1現在)の留学生が三重大学で学び、日本人学生との交流が盛んに行われています。

留学生交流パーティ(2010.12.15)

留学生による歌や応援団の迫力あるパフォーマンスが行われ、約250名の参加者が交流を深めました。



講堂にて

岐阜への留学生研修旅行(2010.12.18)

食品サンプルや日本3大盆踊りである郡上踊りにチャレンジ。また、白川郷では、生まれて初めての雪に歓声があがりました。



サンプル作りを体験する留学生80名

日本語教師のための冬季日本語集中講座(2011.1.6~21)

附属四校園、津高校の訪問、伊勢型紙の見学、茶道、絵本の読み聞かせ体験、日本人学生チューターとのディスカッションなど、充実した期間を過ごし、日本語や日本事情を学びました。



修了証書を手にとる
タスマニア大学社会人大学院生5名

キャリア支援センターから

キャリア支援センターでは、就職ガイダンスや就職相談、学内企業研究会など様々な就職支援活動を行っています。また、企業検索用のパソコンを設置し、就職やインターンシップ等に関する情報を提供しています。

就職ガイダンス等(2011.1~3.2)

- 学内企業研究会 1/5~7
- 就職ガイダンス「エントリーシート対策」1/12・「面接対策」1/19
- おしごと広場みえ就職相談会 1/17・1/24・2/14
- 中部エレクトロニクス振興会主催「合同企業説明会」2/21
- グループディスカッション 2/4・2/14・3/2
- 集団面接 3/10・3/17



●学内企業研究会(講堂ホワイエ)

全国から360社の企業が参加

企業ブースで企業採用担当者の話を熱心に聴き、メモを取ったり積極的に質問する学生の姿が見られました。



●おしごと広場みえ就職相談会(総合研究棟IIロビー)

県のおしごと広場みえの方に来ていただきました。



●グループディスカッション(総合研究棟II 保険管理センターセミナー室)

学生役と採用担当者役に分かれて、採用担当者の視点を体験。自分の強みと課題に気付くことができました。

附帯施設農場から

津中日文化センターと共同企画

平成22年度「大学ファーム・楽農講座」 ～美味しさのナゾと体験コース～(2010.10~2011.3)

農作物についての成分や機能を学ぶだけでなく、果実の収穫やジャム作り、そば打ちや甘酒作りなどの体験実習を通して、農業への理解や知識を深めていただきました。

◎体験カリキュラム◎

10月	* ガイダンス * いちごの定植 * パン作り	1月	* いちごの収穫 * ジャム作り
11月	* 柿の脱渋 * みかんの収穫・試食	2月	* みかん缶詰作り * マーメイド作り
12月	* そば打ち * もちつき	3月	* 甘酒作り・試飲 * 総括

10月 パン作り

11月 みかんの収穫

12月 そば打ち

1月 ジャム作り

三重大農場(津市高野尾町)で開催するよ!

平成23年度(前期)「大学ファーム・楽農講座」受講生募集

- ◎コース◎ コースは平日コース・土曜コースからお選び下さい。両コースとも講義内容は同じです。
【平日コース】…原則 毎月第1・第3木曜日 10時~12時
【土曜コース】…原則 毎月第1・第3土曜日 10時~12時
- ◎受講料◎ 6ヶ月 28,350円
- ◎講師◎ 三重大学大学院 奥田均教授 他スタッフ
- ◎体験カリキュラム◎
トマト・すいかのプランタ栽培、畑作り・大豆栽培、果樹の接ぎ木・移植・結実管理、梨・ブドウ狩り、茶摘・製茶、豆腐作り、うどん作りなど
- ※開催日、体験内容は大学行事、天候、作物の生育などの関係で変更の場合があります。
- ◎お問い合わせ・申し込み先◎ 津中日文化センター / ☎059-225-8411

就職相談・情報コーナー

キャリアカウンセラーに相談できるよ!

豊富な資料が充実

求人票検索もできるよ!

パソコンで検索中

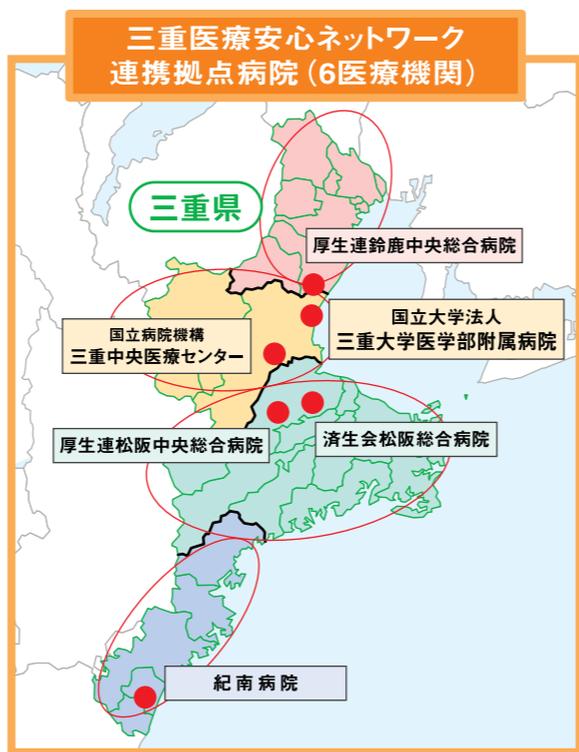
附属病院から

三重医療安心ネットワークとは ～安心・安全かつ切れ目のない医療提供体制～

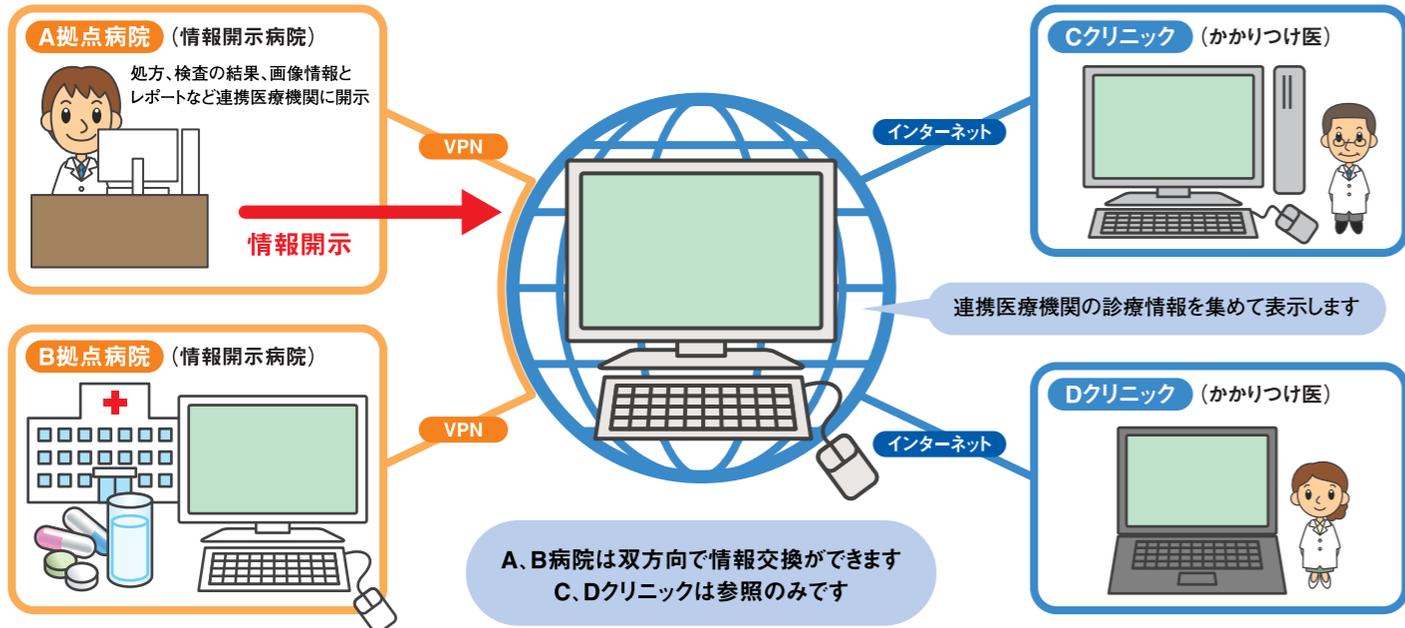
三重県内の複数の医療機関が、個人情報保護の上で、ID-Link (医療連携システム) を用いて医療情報を共有するシステムです。現在、連携拠点病院の6病院間 (右図参照) では相互の医療情報を交換、閲覧することができます。また、連携先のクリニック等のかかりつけ医は、例えば入院中の検査、画像データ等をインターネットを介して、いつでも確認することができるから、患者さんにとって切れ目のない医療提供が可能となります。

◎患者さんのメリット

- 1 医療情報が医療機関で共有されているので、一貫した医療を受けることができます。
- 2 重複した薬の処方、検査を防ぐことができ、より安心・安全な医療を受けることができます。
- 3 遠方の患者さんにとっては拠点病院等の情報開示病院で定期的に精密検査 (CT, MRI, PET)、治療 (放射線治療など) を受けられた後、お近くのかかりつけ医の所でスムーズに治療を受けることができます。



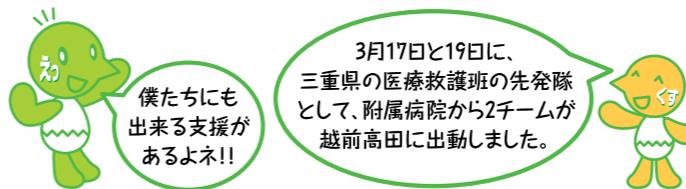
詳しくは、こちら (<http://anshin-net.miecc.jp/>) をご覧ください。



《謹んで、お見舞い申し上げます。》

東北地方太平洋沖地震とその後の大津波は未曾有の被害をもたらしました。被害状況が報道されるたびに死亡者や行方不明者が増加し、誠に痛ましい結果となっています。今後どの程度の被害になるのかは想像もできないようです。被害に遭われた皆様方に心よりお見舞い申し上げます。そして不幸にも亡くなられた方のご冥福をお祈り致します。

国立大学法人三重大学長 内田淳二



お知らせ

平成22年度 学位記授与式

- ◎日時◎ 平成23年3月25日 (金)
- ◎会場◎ 三重大学講堂 (三翠ホール)
- 大学院学位記授与式 9時45分～
- 学部学位記授与式 11時00分～



平成23年度 入学式

- ◎日時◎ 平成23年4月8日 (金)
- ◎会場◎ 三重大学講堂 (三翠ホール)
- 大学院入学式 9時45分～
- 学部入学式 11時00分～

2011オープンキャンパス

- 8月1日 (月) 人文学部・工学部
- 8月3日 (水) 教育学部・医学部・生物資源学部



- ◎内容◎ 各学部学科紹介、入試説明、体験授業、研究室見学など
- ◎問い合わせ先◎ 〒514-8507 三重県津市栗真町屋1577 三重大学学務部入試チーム / ☎059-231-9063

オープンキャンパスに関する詳細は、本学ホームページ「入試情報」にて決まり次第お知らせします。 URL <http://www.mie-u.ac.jp/exam/>

発行日が変わります
7/15、1/15の年2回。10/15 “プチえっくす” を発行します。

市民開放授業

平成23年度 三重大学市民開放授業受講生募集のお知らせ

三重大学では、本学が開講している正規の授業を市民等の皆様に学生とともに受講していただく三重大学市民開放授業を開設しております。募集要項は、本学のホームページ (<http://www.mie-u.ac.jp/>) に掲載しておりますので、受講を希望される方はご応募くださるようご案内いたします。

- ◎開放授業科目◎
- 人文学部
 - * 前期/ドイツの言語C、ドイツ語学演習C、環境論、日本考古学特講A
 - * 後期/ドイツの言語D、ドイツ語学演習D、自然環境論B、日本考古学特講B
- 教育学部
 - * 前期/学校教育研究演習、被服実習II
 - * 後期/現代社会の課題と国民的教養、教育社会学、教育と福祉他2科目
- 工学部
 - * 前期/量子力学II
 - * 後期/電磁気学II及び演習、計算機言語、量子力学I
- 生物資源学部
 - * 前期/食品工学、水族生理学、森林有機化学
 - * 後期/森林微生物機能学、景観設計論、環境経済学、植物病害制御学他4科目
- 国際交流センター
 - * 前期/文法・読解1A (Grammar/Reading1A)、入門日本語 (Introduction to Japanese)
 - * 後期/文法・読解2B (Grammar/Reading2B)、入門日本語 (Introduction to Japanese)
- 共通教育センター
 - * 前期/東洋史II、ドイツ語II講読、英語III TOEIC中級他15科目
 - * 後期/比較政治文化、建築・技術・人間・防災論他15科目
- ◎募集定員◎ 1科目2人～上限なし (授業科目により異なります。)
- ◎受講料◎ 1科目9,400円 (一部の科目11,500円、13,500円)
- ◎受講資格◎ 授業内容が理解できる方 (受講希望者ご自身の判断に委ねます。)
- ◎受講申込受付期間◎ * 前期/平成23年3月14日 (月)～3月22日 (火) (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
- * 後期/平成23年9月1日 (木)～9月7日 (水) (土・日を除く9:00～17:00)
- ◎問い合わせ先◎ 三重大学学務部教務チーム (☎059-231-9054)、又は三重大学各学部学務担当等 (募集要項参照)

教員免許状更新講習

平成23年度 教員免許状更新講習のお知らせ

- 以下のとおり教員免許状更新講習を開設します。
- ◎期間◎ 平成23年7月～11月 必修8講習、選択110講習を開設予定 (平成23年2月現在)
- ◎会場◎ 三重大学
- ◎受講申込方法◎ 更新講習システム (<https://www.kousinkousyu.jp/mie-univ/>) により先着順に受付ます。
- ◎申込受付期間◎ * 第1次更新講習システムによる受講予約 平成23年4月1日 (金) 13時～平成23年4月30日 (土) 27時
- * 第2次 (第1次受付で定員に達しなかった講習) 平成23年5月9日 (月) 13時～平成23年5月31日 (火) 27時
- 詳細については、ホームページ (<http://www.koushin.edu.mie-u.ac.jp/>) をご覧ください。
- ◎問い合わせ先◎ 三重大学学務部教務チーム教員免許状更新講習担当 ☎059-231-5520 / Eメール kyomu-m@ab.mie-u.ac.jp

公開講座・シンポジウムなど

- みえアカデミックセミナー2011(三重大学)
日時◎平成23年7月18日(月・祝)
会場◎三重県生涯学習センター
受講料◎無料 ◎受講対象者◎市民一般
問い合わせ先◎三重県生涯学習センター/☎059-233-1151
※詳細は、決定次第ホームページのイベント情報に掲載します。
第5回 CHORUS JOINT CONCERT
附属幼稚園年長児有志・附属小学校音楽クラブ・附属中学校音楽部・
三重大学合唱団によるジョイントコンサート(特別出演:三重大学管弦楽団)
日時◎平成23年3月26日(土)13:30開演(13:00開場)
会場◎三重県文化会館 中ホール
入場料◎800円(当日1,000円)、幼小中高生500円(当日700円)
※親子室をご利用いただけます。
問い合わせ先◎池山直子(附属小・教諭)/☎090-5622-0704
第7回みえ母乳の会「母乳育児フォーラム」
日時◎平成23年6月26日(日)14:00~16:00
会場◎三重県総合文化センター 生涯学習センター 視聴覚室
連絡先(担当者)◎みえ母乳の会事務局/☎059-233-0166 井岡大義
その他詳細◎講演/「赤ちゃんとお母さんのこころ」~心育と母乳育児~
講師/聖マリアンナ医科大学名誉教授 堀内 勤 先生
参加費500円(みえ母乳の会会員は無料)

催し物

- 三重大学農場直売会
開催日時◎平成23年4月20日(水)、5月18日(水)、6月15日(水)、7月20日(水)
9:30~11:00(毎月第3水曜日開催予定)
会場◎三重大学附属農場(津市高野尾町2072-2)
連絡先◎三重大学附属教育施設チーム/☎059-230-0044(代表)
その他詳細◎【URL】http://www.bio.mie-u.ac.jp/fsc/

三重大えっくすはここに置いてあります!



三重大学附属病院/四日市フロント/みえ県民交流センター(アスト津3F)/伊賀研究拠点/三重県庁/県内高校/県内市役所・役場/県内図書館・公民館/県内関連病院/県内保健所/三重県総合文化センター内/百五銀行/三重銀行/第三銀行/紀南病院/eisu/名古屋市立図書館/津市東京事務所/四日市市政推進部東京事務所/三重県東京事務所

近鉄主要駅(津/江戸橋/桑名/四日市/白子/松阪/伊勢市/宇治山田/五十鈴川/鳥羽/伊賀神戸/桔梗が丘/名張/上野市/青山町)



お願い

三重大学振興基金へのご協力をお願いします

三重大学の目的・使命を達成する一助となることを目的に「国立大学法人三重大学振興基金」を設立しました。次の事業を計画しておりますので、皆様の温かいご支援・ご協力をお願いいたします。
◎学生への奨学金及び災害時の学資援助事業 ◎学生の修学環境整備事業
◎学生・教職員の海外留学その他国際交流活動等への支援事業
◎地域貢献支援事業 ◎その他本学の目的達成に必要な事業
●募金の方法●三重大学振興基金事務局までご連絡いただくか、寄附申込書を本学ホームページよりダウンロードしていただき、ご記入の上ご郵送ください(FAX・E-mailでもOKです)。

三重大学振興基金事務局【総務部総務チーム内】
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL: 059-231-9005 FAX: 059-231-9000
E-mail: kikin@ab.mie-u.ac.jp
URL: http://www.mie-u.ac.jp/fund/

メールマガジンのご案内

三重大学では、地域の皆様への情報発信の一環として、メールマガジン配信しています(発行:毎月末)。各種イベント、教育・研究活動上のトピックスなど、「三重大」に関する情報を広く学外へ紹介しています。多くの方々からのご意見・ご提言もいただきながら、地域とともに発展していきたいと考えています。

皆様のご登録を心からお待ちしております。

次事項をご記入の上、下記メールアドレスまでメールをお送りください。
1.メールのタイトルは『メールマガジン希望』と記入してください。
2.メールの本文に、以下の事項を添えてください。
①「一般」もしくは、「三重大生(保護者)」
②お住いの都道府県
koho@ab.mie-u.ac.jp

アンケートに答えて...

三重大オリジナル「えっくすくんわくわくシャーペン」をもらおう!!

「三重大X」をよりよくするために、ぜひアンケートにご協力をお願いします。アンケートにお答えいただいた方には、「えっくすくんわくわくシャーペン」をお送りします。どしどしお寄せください。(先着100名)
*なお、お寄せいただいた個人情報は、景品発送のみに使わせていただきます。

→「えっくすくんわくわくシャーペン」ご希望の方は、巻末の綴じ込みはがきにご感想等必要事項をご記入の上ご投函ください。



▼街道にたつ石鳥居(榑町)



▲寿栄神社太鼓門

名張藤堂家邸跡
名張藤堂家邸跡
開館時間:9時~17時(月曜休館)
入館料:一般200円



阿保から初瀬街道を更に西に進むと名張の町です。街道で屈指の名張の町は、藤堂高吉を初代とする名張藤堂家の支配地でした。高吉は藤堂高虎の養子で、本来は藤堂家を継ぐ立場でしたが、高虎に実子高次が生まれため、藤堂家の家臣として処遇され、名張に居館を構えて二万石の給知を受ける立場となりました。
名張藤堂家の居館は、町を一望できる高台を占めています。明治以降、分割縮小されてきましたが、当主が日常生活を送ってきた一郭は今日も残り、三重県史跡「名張藤堂家邸跡」として公開されています。また、高吉を祀る隣接地の寿栄神社には、居館の正門である太鼓門が移築されています。
高台の下が、名張八町と称される名張の町です。初瀬街道は高台を取り巻くように折れ曲がって、その裏にも枝町が続くので、名張の町は奥行きが深く、迷路を思わせる所があります。町屋の前には、生活、防火、灌漑用水として名張川からの水路が引き込まれ、穏やかな水音が響いています。
名張の町は新町橋で尽き、街道は名張川を越えて初瀬へと向かいます。一時間ほど平坦な街道を歩けば、名張盆地の西の端にさしかかり、山が迫ってきます。もはや伊賀の国を越え、大和の国に入ろうとしています。

菅原 洋一 三重大学教授(附属図書館研究開発室)



▲新町橋付近の名張川



★名張へは近鉄「名張駅」下車

三重大学総務部総務チーム広報室
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL 059-231-9789/FAX 059-231-9000
ホームページ http://www.mie-u.ac.jp/
E-mail koho@ab.mie-u.ac.jp
*ご意見をお寄せください。

三重大 X[えっくす] vol.25

平成23年3月25日発行
発行/三重大学広報委員会
編集/三重大学広報室
印刷/有限会社アートピア artopia@zvtv.ne.jp
◎禁無断転載 本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。

三重大学医学部
附属病院

就職説明会

病院見学会
同時開催

トビラをあけて！
未来のあなたが見えてくる。



開催日時

5月14日 土 ・ 6月18日 土
ホテルグリーンパーク津 当院看護部研修室

7月29日 金 ・ 8月12日 金
当院看護部研修室 当院看護部研修室

入退場自由 予約不要 (各10:00~15:00)

採用試験 8月5日(金)・8月19日(金)・9月2日(金)
10月14日(金)・11月11日(金)

来春卒業予定の看護学生、
転職を考えている現役看護
師・助産師の方もご参加
いただけます！

お子様も連れてお気軽にとろぞ



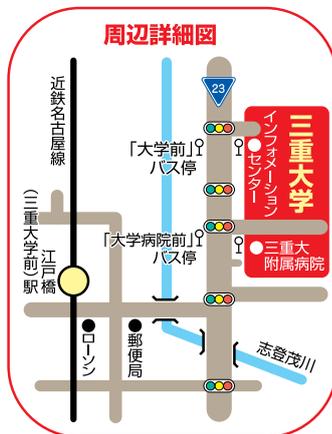
国立大学法人
三重大学医学部附属病院

総務課人事係 TEL059-231-5046(直通)
E-mail s-jinji@mo.medic.mie-u.ac.jp

看護部 TEL059-231-5184(直通)
看護部ホームページ <http://www.medic.mie-u.ac.jp/nurse/>



より詳しく知りたい方は看護部から直接お問い合わせください。



交通のご案内

- 近鉄江戸橋(三重大学前)駅から徒歩約15分
- 津駅からタクシーで約10分
- 津駅前バスのりば「4番」から三交バスで「白塚駅前」(06系統)、「太陽の街」(40系統)、「三重病院」(51系統)、「棕本(むくもと)」(52系統)、「豊里ネオポリス」(52系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「三行(みゆき)」(53系統)行きで、「大学前」下車。
- 中部国際空港(セントレア)から津エアーポートラインで津なぎさまちへ40分
 1. 「津なぎさまち」から三交バスで「津駅前」まで約15分
 2. 津なぎさまちからタクシーで三重大学まで約15分

三重大学

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
TEL059-232-1211(代)
<http://www.mie-u.ac.jp/>



MIE UNIVERSITY